

## 人づくりから始まる村民商社の設立 名田庄商会の運営による地域活性化

昭和59年に設立された第3セクター「名田庄商会」では自然薯や蕎麦をはじめとした特産品の開発から販売を中心に、各地で開催される物産展への出店、観光振興、農家への生産支援、道の駅や宿泊施設等の管理運営等を担い、地域雇用の創出や地域経済の向上など地域活性化に資する様々な効果を生み出している。



### 背景と課題

#### 「ひと、もの、環境づくり」による地域活性化

平成18年3月に旧大飯町と合併し、おおい町となった旧名田庄村は若狭湾のほぼ中央である小浜湾と京都盆地の間に位置し、面積のほとんどが山林地帯である。

地域の特性を活かし、昔から林業やそれに伴う製炭業が盛んであったが、エネルギー革命以降、製炭需要の激減により基幹産業である林業の衰退と求職者の村外流出、それに伴う過疎・高齢化の進行などの問題から村の将来への危機感が高まっていた。そのような状況のもと、昭和55年の第2次名田庄村総合振興計画において、「ひと、もの、環境づくり」による地域活性化を目指すこととした。



### 取組のきっかけ

#### 村民商社の必要性

「ひと、もの、環境づくり」のうち、とりわけ「ものづくり（地場産業の振興）」については、昭和56年に「里づくり構想」を作成し、その中で農産物や加工品等の地域特産物の販売に取り組むうえで消費者ニーズに呼応したマーケットを重視した村民商社が考案された。それを受け、昭和58年に第三セクター設立準備会が立ち上がり、その翌年の昭和59年に、村と農協、森林組合及び商工会の共同出資により「(株)名田庄商会」(資本金1,000万円、村：88%、農協：4%、森林組合：4%、商工会：4%)が設立された。

社長(名田庄村長、現在はおおい町町長)を含む役員6名と従業員29名で運営しており、自然薯などの特産品の加工・開発・販売、物産展への出店、道の駅等の管理運営などを実施しており、売上は増加し毎年度利益も確保している。

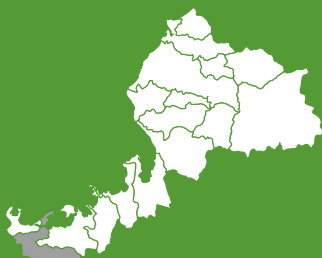


### 株式会社 名田庄商会

所在地：〒917-0398  
福井県大飯郡おおい町  
名田庄小倉17-14-2  
連絡先：0770-67-2272  
FAX：0770-67-2282

### 福井県おおい町

総人口：8,974人  
高齢化率：26.8%  
世帯数：3,328世帯  
総面積：212.21 km<sup>2</sup>





## 取組と成果

# 特産品の生産支援、加工・販売による地域会社の経営

### 取組 1

#### 村民大学の開催

第三セクター(株)名田庄商会の設立にあたり、地域おこしのための専門の講師を招聘し、「村民大学」を月に1度開催。村民の意識改革などの人づくりを優先的に図っている。

### 取組 2

#### 特産品の加工・販売

自然薯や蕎麦、各種漬物等、旧名田庄村の特産品の調査・研究を通して、商品企画から加工・販売まで担っている。また、各地で開催される物産展へ出店し、開発した商品および名田庄自身のPR活動に努めている。

### 取組 3

#### ニーズ調査等

商品の納入先へのアンケート調査や北陸、京阪神地域等への生協へ2ヶ月に1回程度商品の評判をヒアリングし、ニーズ等の把握に努めている。

### 取組 4

#### 各施設の管理・運営

事務所兼加工・販売施設の「あきない館」、道の駅(名田庄村PR物産館)、「ホテル流星館」などの施設の管理・運営を担っており、特産品の販売促進はもとより情報の受発信や宿泊施設のサービスの向上等、都市との交流を促進している。

### 取組 5

#### 農家等の生産支援

生産者の意欲を向上させるために、生産物を通常価格より高く買い取っている。



## 成果

#### 雇用の創出

当商会の運営する農産物等の加工所、直売所、宿泊施設等で60名の雇用を生み出し、U・Iターン者も多く採用している。

また、臨時雇用として村内の若い主婦層も雇用している。

#### 販売額の増加

平成8年に約1億円だった特産品販売額が、平成19年時点で約2億5千万円まで増加している。また、「道の駅」の青空市でも、農家51戸により年間およそ80品目の野菜等を出品し、販売額は毎年増加傾向にある。

#### 交流人口の増加

名田庄商会が運営する物産展や道の駅、宿泊施設等、魅力ある商品や施設づくりによって、交流人口も増加していった。平成10年には301,545人であった入りこみ客数が平成13年には475,000人へと増えている。

#### 住民の意識改革

「村民大学」の開催を通して、当初は1名の参加のみであったが、積極的な呼びかけと取組の継続によって徐々に参加人数も増えていった。

(百万円) 特産品販売額の推移

